

レブンクル自然情報

「くるくるレブンクル」<http://www11.ocn.ne.jp/~rebuncle/index.html>
ホームページにはバックナンバーや花や鳥の写真も掲載しています。

アツモリソウの開花は例年並？

今年は雪が多くて気温も上がらないため、花の進みが遅いと予測していた礼文島です。たしかに例年ならば終わってしまうミズバショウが今でも見頃です。ところがレブンアツモリソウ群生地付近の雪は例年並に早く消えたため、監視員さんの1個目の開花予想は5月24日となっています。昨年よりも一週間ほど早い分、5月下旬はゆったりとレブンアツモリソウや他の花が楽しめます。

今は久種湖ではミズバショウ、ザゼンソウ、エゾノリュウキンカ、エゾエンゴサク、キバナノアマナ、チシマネコノメソウ、ヤチハンノキなどが見頃です。これから、海岸草原や岩場ではキジムシロ、エゾイヌナズナ、イワベンケイなどが咲きそろい、下旬には桃岩歩道でレブンコザクラやハクサンイチゲが咲いてきます。一年ぶりの花々との出会いの季節、みんなで野山を歩きましょう。また、この時期は道路脇に投げ捨てられた空き缶やペットボトルが目立つ季節でもあります。少しでも綺麗な礼文を見もらうために、気がついたゴミはみんなで拾いましょう。



青い鳥、オオルリが来ています。
2006年5月10日トンナイ川にて撮影

礼文島自然環境フォーラム2006

☆礼文町民の多数の参加をお待ちしています。



無菌培養で育てられたレブンアツモリソウ群
昨年6月18日 高山植物培養センターにて

5月27日（土）ピスカ21/2階大研修室 /13時開場/13時半開演～17時終了

- 1.調査発表：1335～1350
道々拡張工事におけるレブンソウの保護について
/稚内土木現業所礼文出張所
- 2.講演：1355～1425
レブンアツモリソウ/培養苗の栽培と盗掘防止
/北海道山野草会会長 本庄哲二
- 3.調査報告：1430～1445
国内のレブンアツモリソウの栽培状況
/礼文島自然情報センター 村上賢治
- 4.パネルディスカッション&討論会
1455～1645
培養したレブンアツモリソウを
自然保護や観光振興にどう役立てるか
パネラー：河原孝行氏/森林総合研究所
本庄哲二氏/北海道山野草会会長
島影芳治氏/環境省上士幌自然保護官
久保和夫氏/やまじょう社長
小野徹氏/礼文町長

レブンクル自然館では自然に親しみたい方、自然を好きな方の参加を待っています。

4月の自然日誌

- 1日晴れ・奮部オナガガモ/
・ヤマガラ/久種湖畔/-m
- 4日・コクマルガラス淡色形/ミヤマガラス/-k
- 5日快晴・利尻くっきり/ダイサギ1/マガモ2久種湖/
/ミヤマホオジロ/アトリ/ヤツガシラ船泊湾-k
- 6日雪時々晴れ
・香深ミソサザイ初鳴き/クマゲラ
- 7日晴れ時々雪・浜中ミヤマガラス十数羽
・上泊アザラシ5・赤岩ワシカモメ/シロカモメ/
・香深井ハチジョウツグミ/ハクセキレイ/
- 9日晴れ一時雪/船泊ノナ漁・船泊湾ホオジロガモ
・海馬島アザラシ322/オジロワシ/
・エゾエンゴサク開花
- 10日曇後晴・利尻クッキリ/船泊ノナ漁
- 11日曇/カワラヒワの声・クマゲラ礼香寺裏
- 12日曇雨・大備川開いた・久種湖/オシドリ/ヒバリ/
・浜中海猫天売島48番黄色文字四年目/
- 13日曇り晴れ/
・香深井浜ノビタキ♀3/ギンムクドリ初/
・キャンプ場入口/ジョウビタキ♂/
- 14日晴れ/利尻くっきりノ沢/クマゲラ
・船泊湾/オナガガモ2/カモメ
・久種湖/シラガホオジロ3/タゲリ1//ツミ/
/エゾノバッコヤナギ/オノエヤナギ/ハンノキ/
・大沢川/橋まで行けた。アオサギ1/アトリ
- 15日曇後晴れ・午後桃岩展望台車行けた。
ガンコウラン♀開花・猫台/エゾエンゴサク開花/
- 16日曇/利尻見えた/午後荒れる/
・元地線モズ/シロハラ
- 17日雪ベタ雪/
- 18日晴れ・午前利礼航路欠航
- 19日曇後晴れ一時雪・利尻見えた。
・久種湖マミチヤジナイ/ミズバショウ芽
・空港ヒバリ
- 20日雨・全便欠航
- 24日曇雨/ミソサザイのさえずりが賑やか/アトリ群
・ヤチブキ開花/カワラヒワの声
- 25日雨後曇/風強・澄海岬イソヒヨドリ/
・大沢川/ルリビタキ/ノビタキ/
・久種湖半面開いた/アオサギ12羽/キンクロハジロ
・沼ノ沢/オシドリ20羽以上/アトリ群/カシラダカ群
/ツグミ群/ヒバリ/ハクセキレイ/マヒワ群/ノスリ/
・緑が丘/アカハラ/トラツグミ初/
- 26日雨後曇・久種湖オオワシ6羽旋回/ミヤマガラス
・香深井浜カンムリカイツブリ/ムクドリ/
・元地線/ツグミ/シロハラ/アトリ/
・シロハラ死体/大備-k/ミコアイサ久種湖
- 28日雨/雪+4.1℃・早朝元地線/うぐいす声/アトリ群
・厳島神社アトリ群/・久種湖シギ/ツバメ-y
- 29日快晴・利尻クッキリ・船泊ノナ漁/香深若布漁
・早朝元地線/コマドリ初鳴/マヒワ/アトリ群/
・庭にアカゲラ/シロハラ/・内路ツバメ/
・久種湖ウグイス/オオジシギ初鳴/タシギ初
/クサシギ初/ヤツガシラ/シラガホオジロ/オオワシ
/オジロワシ/ノスリ/オオジュリン初/
・桃岩登山道/チシマネコノメソウ初/コマドリ
・香深井/シロハラ/トラツグミ/シメ/ツバメ/
- 30日晴れ霜降った/利尻見えてる
・元地線/ノゴマ初鳴
/アトリ群/ルリビタキ/ウグイス声/コマドリ声/
・久種湖/アオジ鳴/オオジシギ/ツグミ群/シロハラ群
/ハイタカ?/オジロワシ/ヤマシギ?/ミヤマカケス
/ミズバショウ/ザゼンソウ/キバナノアマナ
・大沢川/ノスリ/オオタカ/ルリビタキ/ウグイス
/ヤブサメ声/トラツグミ/シロハラ/ツグミ/アオジ
/カワラヒワ/アトリ/カシラダカ/マヒワ/

今シーズン初の遭難が5月3日にありました。

「八時間コースはまだ雪があるので歩けません」
宿の御主人が教えたのに、「スコトン岬から西上泊
まで楽に歩けたから」と自分の判断でアナマへの道
を進んだそうです。装備はスニーカーに薄手の上着
だったそうです。午後4時半になって「道が分から
なくなってしまう」とアナマ付近の山から携
帯電話で助けを求めたそうです。当日のフェリーで
島を出る予定で、宿に荷物を預けて出かけた人でし
た。無謀な一人の行動が何人もの方に迷惑をかけま
した。宿や役場の方々が捜索に向い、道警のヘリコ
プターまで出動して救出しました。宿では夕飯の忙
しい時間帯に、捜索のために時間を裂き、宿泊して
いた他のお客さんにも迷惑が掛かったことでは
しょう。幸いなことに大事にはいたりませんでした
が、当日は晩から雨になり、暗くなっていたら生命
への危険もありました。今回は注意を聞かなか
ったお客さんが全面的に悪いと思いますが、この
ような場合でも地元住民は人道的に救助に向か
います。以前にも礼文岳から西海岸に抜けよう
として遭難した青年がいました。地元では礼文
岳の道無き道を歩き、二次災害にもなりそう
な場所まで捜索しました。参加者の中には、
その後何週間もウルシかぶれで苦しんだ人も
いました。「だめだ」と言っても、行って
しまい助けを呼ぶ。そんな無謀散策者の扱
いについて、つくづく考えさせられる出来事
でした。

新しいガイドブック



日本列島の北の端、日本海に二つ並んで浮かぶ島。
でも、その個性にはいろいろな違いがあります。
花だけではなく、鳥、動物、地質など、島の自然観
察を楽しむためのテーマを豊富に盛り込みました。
いつもの宮本と柚田に、利尻町の佐藤雅彦さん、
小杉和樹さんも執筆に加わりました。

利尻礼文自然観察ガイド/定価1000円
2006年5月1日発売開始/山と溪谷社

レブングル自然館では自然に親しみたい方、自然を好きな方の参加を待っています。